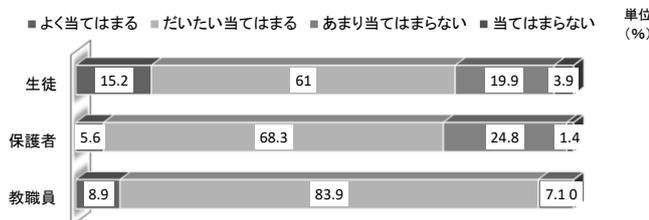


令和2年度 学校評価アンケート結果の分析と対策について

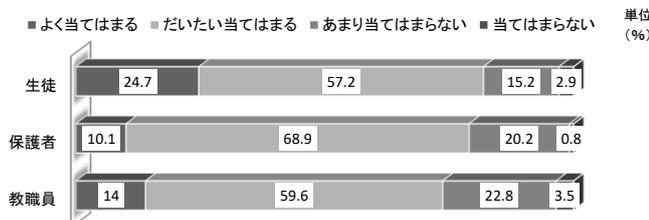
実施時期	生徒	令和2年10月22日(木)
	保護者	令和2年10月22日(木)～10月30日(金)
	教職員	令和2年10月22日(木)～10月30日(金)
回答状況	生徒	回答数 794名 回答率 96.5%
	保護者	回答数 745名 回答率 90.5%
	教職員	回答数 59名 回答率 100%
回答方法	「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の4段階で評価	

1 富谷高校では、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われていますか。



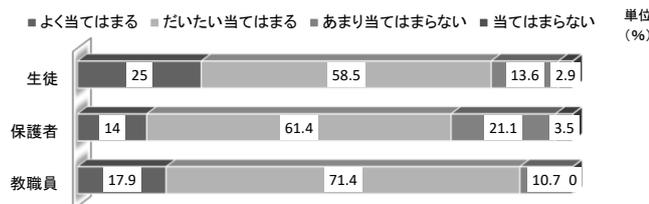
【分析と対策】
保護者と教員の評価は昨年より低下し、生徒の評価は5ポイント以上上がっています。本校では「わかる授業」を目指して授業改革に取り組んできましたが、今年度はコロナ対策でアクティブ・ラーニング等の進展がなかったことで、教員の評価が下がったのではないかと考えられます。一方でICT環境の整備が進み、プロジェクトを用いた授業が増えたことが、生徒の評価の向上につながったと考えられます。今後も学校全体で確かな学力を育む対策に取り組んでいきたいと思えます。

2 富谷高校では、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われていますか。



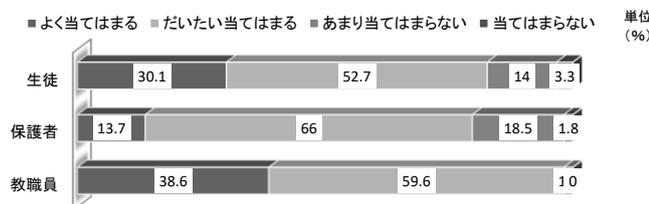
【分析と対策】
コロナの影響もあり、今年度は生徒会の挨拶運動は控えましたが、月1回のマナーアップ運動にはPTAも参加して行った。さらに先生方による月1回4日間の挨拶および服装指導を継続的に行ったことで一定の成果をあげていると考える。しかし、その時々により適切に声かけや注意をすることが重要なので今後も教職員と生徒・保護者が協力しながら取り組んでいく必要がある。生徒も教職員も自然に挨拶を交わしていく雰囲気作りにもなおいっそう力を入れていきたい。

3 富谷高校では、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われていますか。



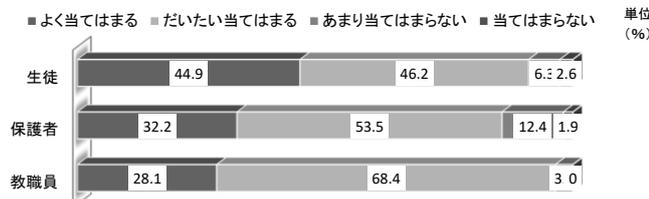
【分析と対策】
生徒と保護者の「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」の値は昨年より上昇している。生徒の方は10ポイント上昇。今年度から新入試制度が導入されるのに合わせて、進路講演会や学年集会等で丁寧な説明をする予定だったが、臨時休校で開催できなかった。その代替として無料の進路情報誌をたくさん配布し、ネット上で検索できるサイトなどをできる限り紹介し、進路目標の明確化の一助として利用してもらったのが一因ではないか。来年度も継続していきたい。

4 富谷高校では、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができていますか。



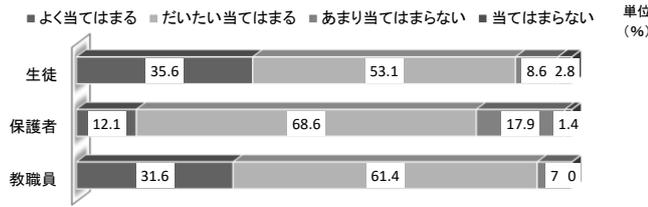
【分析と対策】
コロナによる臨時休校があり、また昨年度の反省で「相談のシステムを知らなかった」という意見があったので、今年度は一斉メール配信やカウンセラー便りを発行し周知に努めた。「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」の値は上昇している。カウンセリングの利用数は例年とほぼ同等で、利用へのきっかけは保健室や担任の先生の働きかけが多数を占めた。今後も校内の連携を強めながら、生徒・保護者・教員がより相談しやすい体制をつくりたい。

5 富谷高校の部活動は活発に行われていますか。



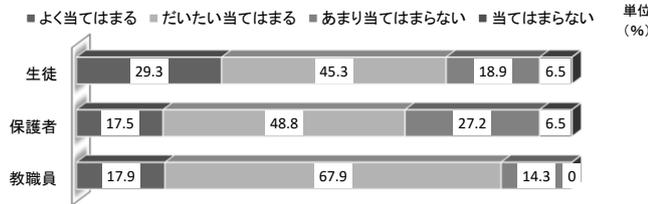
【分析と対策】
概ね「活発に行われている」という評価が得られていると考える。今年度はほとんどの部で活動が大きく制約され、大会やコンクールが中止・縮小となり残念なことが多かったが、我慢と工夫をしながらよく頑張った一年であった。この先の部活動を取り巻く環境の変化を踏まえつつ、部活動の重要性をしっかりと押さえながら、個々の問題や課題に取り組んでいきたい。

6 富谷高校の生徒会活動は活発に行われていますか。



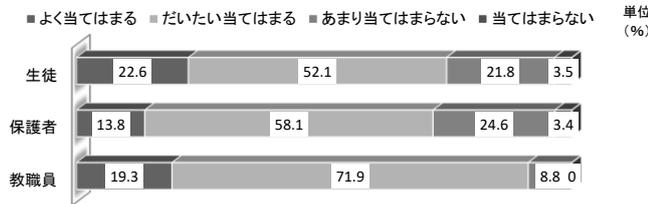
【分析と対策】
 コロナの影響で軒並み行事が中止になったりしてできることが限られた状況の中でできることを模索しながら前向きに活動を続けた意欲は評価できる。
 生徒会活動や部活動の内容が生徒や保護者が知らないことが多々あるので、広報活動にさらなる工夫が必要と考える。

7 富谷高校には、有意義な学校行事がありますか。



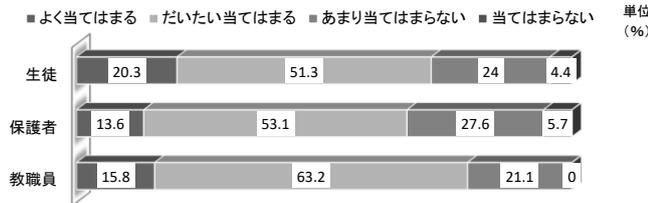
【分析と対策】
 今年度はコロナ対策のため、大きな行事は軒並み中止となってしまいました。非常時とはいえコロナ対策の工夫をして行った行事もあり、生徒の評価は例年と大きな差はないように見えますが、保護者・教員の評価は大きく下がりました。昨年度までの伝統も踏まえつつ、コロナのある状況下での行事の充実を図っていく必要があると思われれます。

8 富谷高校では、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいますか。



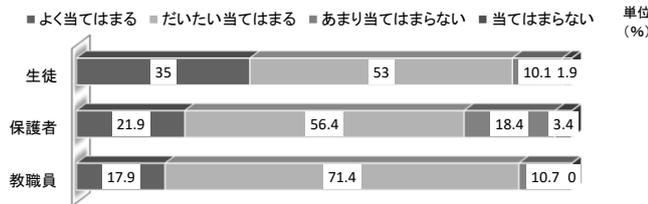
【分析と対策】
 コロナ禍で例年の活動ができず(中止や延期)、またできたとしても大規模な活動ができなかった。地域と連携したESD、SDGsを実践する学習活動を展開しているところであり、生徒・保護者への広報活動を更に徹底し、一人ひとりが参加しているという関与意識を高めたい。

9 富谷高校から災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられていますか。



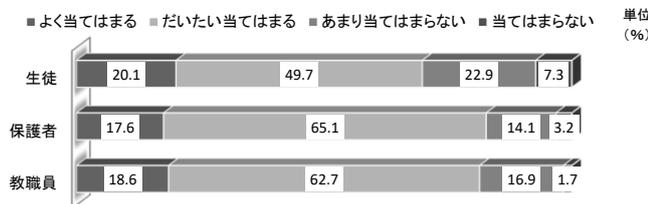
【分析と対策】
 周知徹底のため、入学時回収の生徒個人票の避難確認カードに一言加える形で対応し認識を深めたい。

10 学校便りなどによって、富谷高校の情報は適切に伝えられていますか。



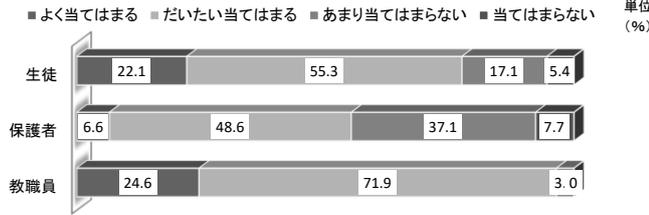
【分析と対策】
 今年度はコロナ対策による一斉休校もあって、生徒・保護者等にメールやHPを通じての連絡を随時行ってきたため、情報発信に対する評価として数値は向上しています。また、ICTを用いた連絡や通信も少しずつ行われるようになって、情報環境は大きく改善されていると考えます。一方で急な変化に対応し切れていない部分もありますので、今後はより適切に、効果的に情報発信ができるよう、さらなる研修や実践を積んでいきたいと考えます。

11 校舎やグラウンドなど富谷高校の施設や設備は整備されていますか。



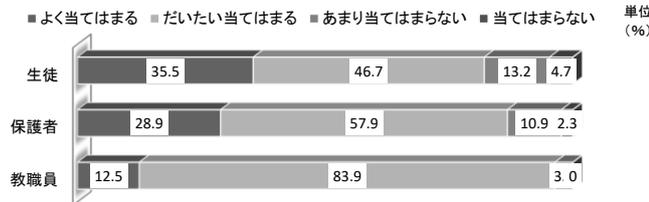
【分析と対策】
 「当てはまる」と回答した生徒の割合は、約7割でした。今年度においても、施設や設備の経年劣化に対応し、緊急性を優先しながら、生徒の皆さんが安心安全に学校生活が送れるよう計画的に修繕・整備等を行いました。また、各教室へのエアコン設置の要望を受け、全県で空調設備整備事業が実施されることとなったため、本校においてもしっかり準備等を行いつつ、引き続き安全で楽しい学校生活を送れるよう、環境整備を行ってまいります。

12 富谷高校では、いじめの早期発見に取り組んでいますか。



【分析と対策】
 例年、教職員と生徒・保護者との意識に大きな開きがあることについては、セルフチェックシートやいじめアンケートが生徒のみ対象に行われているため、学校での対応が保護者に周知されていない部分があると思われる。年間、セルフチェックシートが2回、いじめに関するアンケートが2回実施されているが、生徒自身による「いじめ撲滅宣言」などの啓発活動をさらに推進し、生徒や保護者が望む「いじめ対策」とは何かを分析して今後の活動に生かしていかなければならない。

13 あなたの学校生活は充実していますか。



【分析と対策】
 「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」が8割を超えているのはよい傾向である。今年度は、コロナの影響で学校生活の本格的な始動が6月からになり、さらに再開後もさまざまな制約の中で例年並みの充実感を持ってもらえたことはありがたいことである。ただし、2割弱の生徒・保護者への対応がより重要な課題なので、視野を広くしてすべての分章・学年で取り組んで行く必要がある。